

NPOおよび市民活動に関するアンケート（集計表）

調査期間	平成25年3月8日～3月26日		
発送数	NPO法人 300法人 任意団体 60団体	合計 360	回答数 114
			回答率 31.7%

(問1) 貴団体は、何らかの法人格（特定非営利活動法人、社団法人、社会福祉法人など）を有していますか。

いいえ ⇒ 今後、なんらかの法人格を取得する意思や予定はありますか。
 はい いいえ

はい ⇒ 有している法人格を教えてください。

特定非営利活動法人	<input type="text" value="95"/>
社団法人	<input type="text" value="0"/>
社会福祉法人	<input type="text" value="0"/>
その他	<input type="text" value="0"/>

(問2) 貴団体が活動を開始した時期期間についてご記入下さい。

任意団体としての活動開始時期 (年 月) } = 合計平均 (15.4) 年
 法人格取得時期 (年 月) }

(問3) 現在、特に力を入れている活動分野を以下から一つ選んでください。どうしても一つに絞れないという場合は、「㊟その他」に、該当すると思われる領域の番号をご記入下さい。

1 保健、医療又は福祉の増進	<input type="text" value="38"/>	11 国際協力	<input type="text" value="0"/>
2 社会教育の推進	<input type="text" value="3"/>	12 男女共同参画社会の形成の促進	<input type="text" value="3"/>
3 まちづくりの推進	<input type="text" value="13"/>	13 こどもの健全育成	<input type="text" value="13"/>
4 観光の振興	<input type="text" value="2"/>	14 情報化社会の発展	<input type="text" value="5"/>
5 中山間地域の振興	<input type="text" value="2"/>	15 科学技術の振興	<input type="text" value="0"/>
6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興	<input type="text" value="13"/>	16 経済活動の活性化	<input type="text" value="4"/>
7 環境の保全	<input type="text" value="10"/>	17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充	<input type="text" value="3"/>
8 災害救援	<input type="text" value="1"/>	18 消費者の保護	<input type="text" value="2"/>
9 地域安全活動	<input type="text" value="2"/>	19 他の団体の連絡、助言、又は援助	<input type="text" value="2"/>
10 人権の擁護又は平和の推進	<input type="text" value="3"/>	20 その他	<input type="text" value="15"/>

別紙2 表1

[別紙1・P1]

(問4) 活動開始当初から、特に力を入れている活動領域に変化はありましたか。

ない ・ ある ⇒ 問3の分野で言えば () 番から () 番へ。

(問5) 直近の、年間活動資金の状況を教えてください。おおよその金額で結構です。

年間収入/約 () 円 年間支出/約 () 円

別紙2 表2

(問6) 活動開始当初からみて現在の活動資金の規模は拡大していますか。

拡大した 変化していない 縮小した

別紙2 表3

(問7) 現在、活動資金の量は十分ですか。

十分 ・ 不十分

(問8) (1) 現在、会費を徴収していますか。

している

していない ⇒ (2) 過去に、会費を徴収したことがありますか。
 ある ない

(問9) (1) 現在、寄付金収入はありますか。

ある

ない ⇒ (2) 過去に、寄付を受けたことがありますか。
 ある ない

(問10) (1) 現在、独自事業収入はありますか。

ある

ない ⇒ (2) 過去に、独自事業を行ったことがありますか。
 ある ない

(問8～問12まで)

別紙2 表4

(問 1 1) (1)現在、行政からの補助事業や委託事業（指定管理事業を含む）を受けていますか。

受けている

いない

⇒ (2)過去に、受けたことがありますか。

ある

ない

⇒ (3)申請をしたことがありますか。

ある

ない

(問 1 2) (1)現在、民間の助成団体等から助成金を受け入れていますか。

受け入れている

いない

⇒ (2)過去に、受けたことがありますか。

ある

ない

⇒ (3)申請をしたことがありますか。

ある

ない

(問 1 3) 問12で「民間の助成団体等からの助成金を申請したことがない」と答えられた方のみお答えください。それは、どうしてですか。（複数回答可）

1 助成金を受ける必要がない

2 助成金の情報がない

3 申請に係る事務作業が煩雑

4 受けたい分野の助成金がない

5 その他

{ 申請しても交付されない
助成がむずかしい
厚生労働省の補助金事業の為
H24年度は県の助成金を受けた為活動出来た
これから少しずつ取りこんでいきたい }

(問 1 4) (1)これまでに、十分な活動資金を確保するために何か手だてを講じてきましたか。

講じてこなかった

講じてきた

⇒(2)どのような手だてを講じましたか。以下の項目から実施した手だてを全て選択してください。

1 寄付金集めに力を入れた。

2 補助金・助成金・委託金（指定管理事業含む）申請に力を入れた。

3 独自事業収入の拡大に力を入れた。

4 会員拡大による会費収入の拡大に力を入れた。

5 その他

{ 別紙1・P1 }

(3)現在もその手だてを講じていますか。

いる

いない

(4)(2)の項目①から⑤のうち一番力を入れている手だては何ですか。

1 寄付金集めに力を入れた。

2 補助金・助成金・委託金（指定管理事業含む）申請に力を入れた。

3 独自事業収入の拡大に力を入れた。

4 会員拡大による会費収入の拡大に力を入れた。

5 その他

➡ 別紙2 表5

(問 1 5) 問14(2)に答えていただいた方のみお答え下さい。資金集めの努力に効果はありますか（ありましたか）。問14(2)で選択した項目についてのみお答え下さい。

1 寄付金集めに力を入れた。

効果あり

効果なし

2 補助金・助成金・委託金（指定管理事業含む）申請に力を入れた。

効果あり

効果なし

3 独自事業収入の拡大に力を入れた。

効果あり

効果なし

4 会員拡大による会費収入の拡大に力を入れた。

効果あり

効果なし

5 その他

効果あり

効果なし

(問 1 6) 問15で効果があった（ある）理由、又は効果がない理由を教えてください（自由記述）。

{ 別紙1・P1~3 }

(問 1 7) 現在、あなたが目標としている水準(レベル)で活動を実施するために、

(1)活動又は事業を企画・リードする中心メンバーの数は十分ですか。 十分

不十分

(2)中心メンバーが企画した活動又は事業を実施する際に動いて

る人(臨時の協力者も含む)の数は十分ですか。 十分

不十分

(3)組織を管理・運営するための事務局体制(事務局員数)は十分ですか。 十分

不十分

(4)活動にアドバイスをくれる専門家の数は十分ですか。 十分

不十分

(5)活動に協力してくれる他のNPOや市民活動団体の数は十分ですか。 十分

不十分

➡ 別紙2 表6

(問18) 活動又は事業に主体的・積極的に参画してくれる人の数は、活動開始当初から見て増えましたか。
 増えた あまり変化ない 減った

(問19) (1) 活動又は事業に主体的・積極的に参画してくれる人の数を増やす手だてを何か講じていますか。
 (複数回答可)

1 学習会(自学自習の学習会)の開催	<input type="text" value="36"/>
2 先進事例を学ぶ講演会や専門知識を深める講演会の実施	<input type="text" value="21"/>
3 懇親会・レクリエーションなどのイベントの開催	<input type="text" value="42"/>
4 先進活動事例の視察や活動交流などの実施	<input type="text" value="20"/>
5 中心メンバーによる周辺メンバーの説得活動	<input type="text" value="27"/>
6 その他	<input type="text" value="17"/>

〔 別紙1・P3 〕

(問20) (1) 現在、活動を支援してくれる企業はいますか。

いる ・ いない

(2) そうした企業は、活動開始当初から増えましたか。

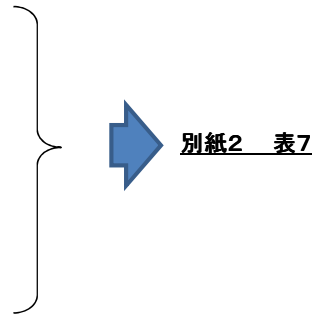
増えた 変化ない 減った

(問21) (1) 現在、活動を支援してくれる行政職員はいますか。

いる ・ いない

(2) そうした行政職員は、活動開始当初から増えましたか。

増えた 変化ない 減った



(問22) (1) 現在、活動をPRする情報発信は十分だと思いますか。

十分 ・ 不十分

(2) 活動をPRする情報発信の主な手段を3つまでお書きください。(自由記述)

〔 別紙1・P4～5 〕

(問23) 貴団体のミッション(活動目的)は、活動参加者全員に十分理解されていると思いますか。

十分理解されている	<input type="text" value="30"/>
ある程度理解されている	<input type="text" value="71"/>
あまり理解されていない	<input type="text" value="0"/>
理解が不十分である	<input type="text" value="2"/>

(問24) 貴団体のミッション(活動目的)や活動内容は、広く社会や地域の人々に理解されていると思いますか。

十分理解されている	<input type="text" value="4"/>
ある程度理解されている	<input type="text" value="67"/>
あまり理解されていない	<input type="text" value="29"/>
理解が不十分である	<input type="text" value="11"/>

(問25) (1) 県が社会貢献活動の拠点センターとして位置付けている「高知県ボランティア・NPOセンター(以下センターという。)」が行う支援やサービスを利用したことがありますか。

定期的にご利用している	<input type="text" value="14"/>	} ⇒(2)(3)を回答してください
必要な都度利用している	<input type="text" value="60"/>	
あまり利用していない	<input type="text" value="15"/>	} ⇒(4)を回答してください
利用していない	<input type="text" value="23"/>	

(2) (1)で「センターを定期的にもしくは、必要な都度利用している」と答えられた方のみお答えください。具体的にセンターのどのような支援やサービスを利用していますか。(複数回答可)

1 法人設立相談	<input type="text" value="14"/>	2 運営に関する相談	<input type="text" value="21"/>
3 講座やセミナー等の開催	<input type="text" value="29"/>	4 専門家派遣	<input type="text" value="11"/>
5 ビジネット(ホームページ)による情報収集、情報発信	<input type="text" value="41"/>	7 NPO会議室の貸し出し	<input type="text" value="7"/>
6 助成金情報の提供	<input type="text" value="37"/>	10 広報誌「てをつなごう」の発行	<input type="text" value="11"/>
8 資源循環システム(企業等からの物品提供)の実施	<input type="text" value="17"/>		
9 ボランティア保険の斡旋	<input type="text" value="7"/>		
11 NPOフォーラム開催等の交流の場づくり	<input type="text" value="8"/>		

(3) (1)で「センターを定期的にもしくは、必要な都度利用している」と答えられた方のみお答えください。センターの上記支援やサービスは、NPO活動を行ううえで役立っていますか。

大いに役立っている	41	ある程度役立っている	29
あまり役立っていない	1	役立っていない	0

(4) (1)で「センターを(あまり)利用していない」と答えられた方のみお答えください。それはどうしてですか。(複数回答可)

1 利用したい支援やサービスがない	5	2 どんなサービスを提供しているかわからない	14
3 センターの存在を知らない	0	4 他の団体や機関から支援を受けている	2
5 現在の活動を続けていくうえで必要性がない	11		
6 その他	8		

〔別紙1・P6〕

(5)センターが現在提供している支援やサービス以外に、どのような支援をセンターに期待しますか。(自由記述)

〔別紙1・P6〕

(問26) NPOと行政との協働について、あなたはもっと進めるべきだと思いますか。

思う	98	思わない	9
----	----	------	---

(問27) (1)貴団体は、活動を開始してから現在までに、行政と関わってプロジェクトなどを企画・実施したことがありますか。ない 45 ・ ある 61 ⇒(2)内容はどのようなものでしたか。以下の項目から選択してください。(複数回答可)

1 行政が企画した事業の実施を手伝った。	21
2 補助事業又は委託事業に採択された事業を実施した。	39
3 指定管理を受けた。	10
4 独自事業に対して行政から後援又は協賛を得た。	26
5 普段から、行政と協働して実施できる事業を生み出す意見交換を行っている。	17
6 普段から、行政と意見交換する中で生まれた協働事業を実施した(している)。	12
7 その他	2

〔・高知市まちづくりファンドの補助〕

(3)行政との関わりは、団体のミッション(活動目的)の達成に対して効果的でしたか。

1 非常に効果があった。	31
2 ある程度効果があった。	33
3 あまり効果がなかった。	5
4 全く効果がなかった。	3

⇒(4)効果があった理由又はなかった理由を自由にお書きください。

〔別紙1・P7~8〕

⇒(5)行政との関わりによって、あなた方の活動に対する行政の理解は進んだと思いますか。

1 非常に進んだ	7	} → 理解が進んだ点を具体的に教えてください。
2 ある程度進んだ	48	

〔別紙1・P9〕

3 あまり進んでいない	11	} → 理解が進まなかった点を具体的に教えてください
4 全く進んでいない。	3	

〔別紙1・P10〕

⇒(6)行政との関わりによって、あなた方の行政に対する理解は進みましたか。

1 非常に進んだ	7
2 ある程度進んだ	50
3 あまり進んでいない	10
4 全く進んでいない	3

(問28) 貴団体におけるあなた(回答者)の立場はどのようなものですか。

1 代表	38	2 事務局長	40	1 2 以外	33
------	----	--------	----	--------	----

具体的に:

〔別紙1・P10〕

(問29) 貴団体のこれまでの活動を総合的に評価するとしたら10点満点で何点ですか。

6.6 点

(問30) NPO活動を今後発展させるために、何が重要か、ご意見がありましたら教えてください。

〔別紙1・P11~12〕